

全国初！東浦町とセントレアが連携 廃食用油を SAF (航空機燃料) に循環 させる取組みをスタート

東浦町では、中部国際空港株式会社と循環型社会の実現に向けた連携に関する協定締結を行います。この協定により、東浦町が回収した家庭などから排出される廃食用油を SAF (Sustainable Aviation Fuel：航空機燃料) に循環させる取組みを始めます。なお、空港会社と自治体が一体となって廃食用油の回収から国産 SAF 製造へ繋げる取組みは、**全国初**となります。

■東浦町と中部国際空港(株)との循環型社会の実現に向けた連携・協力協定締結式

●と き

2024 年 4 月 25 日(木) 14 時 00 分～14 時 45 分

●ところ

中部国際空港 第 1 ターミナル 1 階 記者会見室

●出席者

- ・東浦町長 日高 輝夫(ひだか てるお)
- ・中部国際空港株式会社 代表取締役社長 **犬塚 力(いぬづか りき)** 氏 ほか

●協定の内容

中部国際空港株式会社は、国内資源循環による脱炭素社会の実現に向けたプロジェクト「ACT FOR SKY」※に参画し、SAF の原料として活用できる家庭などから排出される廃食用油を回収する取組みを推進しています。その中で、東浦町と中部国際空港株式会社が連携し、東浦町が回収した家庭などから排出される廃食用油を SAF に循環させる取組みを推進します。この取組みは、東浦町の住民が直接資源循環型社会の取組みに参加・貢献するとともに、航空業界の脱炭素化にも寄与するものです。これにより、住民の資源化意識の向上と更なる廃食油の資源化が期待できます。

※ ACT FOR SKY▶



■問い合わせ

東浦町環境課 ☎0562-83-3111 担当：久野、森